

▶ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度

貸与制(返還義務のあるもの)

対象	名称	条件	内容	
【予約採用】 入学前※1 【在学採用】 全学年※2	第一種奨学金(無利子)	学業成績が特に優れた学生で 経済的理由により著しく修学困難な者。	自宅通学	大学 貸与月額※3 2万円、3万円、4万円、5万4000円から選択 短期大学部 貸与月額※3 2万円、3万円、4万円、5万3000円から選択
			自宅外通学	大学 貸与月額※3※4 2万円、3万円、4万円、5万円、6万4000円から選択 短期大学部 貸与月額※3※4 2万円、3万円、4万円、5万円、6万円から選択
	第二種奨学金(有利子)	学力、家計ともに第一種奨学金よりゆるやかな基準で選考。	自宅通学	調整後の貸与月額 【第Ⅰ区分】 0円(0円) 【第Ⅱ区分】 0円(0円) 【第Ⅲ区分】 大学 2万1700円(2万円、3万300円) 短期大学部 2万2900円(2万8500円) ※親と同居している生活保護世帯の人、 児童養護施設等から通学する人はカッコ内の金額
			自宅外通学	調整後の貸与月額 【第Ⅰ区分】 0円 【第Ⅱ区分】 0円 【第Ⅲ区分】 大学 1万9200円 短期大学部 1万7400円
入学前※6	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)	日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込み、 利用できなかった世帯の学生。※7	一時金(10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択)※8	

※1) 進学する前年度の春以降に、在学する高等学校等で募集の案内があります。 ※2) 進学後も申し込み可能です。 ※3) 最高月額の選択は申込時の家計収入額による。 ※4) 自宅通学の月額も選択可能。
 ※5) 併給調整として貸与を受けられる月額の上限額が制限されます。 ※6) 進学後は1年次に入学した人および編入学の人のみ。 ※7) 第一種奨学金・第二種奨学金のどちらか(または両方)と同時申し込み。 ※8) 貸与は入学後。